

農村工学研究部門内の水田で「さなぶり」が開催されました

農地基盤工学研究領域 用水管理ユニット 進藤惣治

5月23日(月)、当研究部門内の試験圃場で、毎年恒例の「さなぶり」が行われました。さなぶりは、田植えを無事に終えたことを神様に感謝し、豊作への祈りをこめて行われる行事です。

農工研の場合、機械による田植えを行います。一部水田を田植えせずに残しておき、皆で稲の苗を手植えし、お祝いとしています。

当日は、晴天に恵まれ、初夏の陽気となりました。開会の挨拶と手順の説明に続き、山本部門長以下、職員約20名が参加して、コシヒカリの苗を植えました。

実り豊かな秋を迎えられるよう、しっかりと栽培管理を行っていきたいと思っています。



写真 「さなぶり」(手植え)の様子